



# 香川県教育センター 教育ライブラリーだより

第37号 令和8年4月14日

冬色だった世界が一斉に色づき、毎年のことながら、春は何もかもがまぶしく感じられます。新学期を迎えた子どもたちも、春の空気を胸いっぱい吸い込んで、期待で目をキラキラさせていることでしょう。子どもたちの目の輝きに応えられるように今年度も張りきっていきましょう。教育ライブラリーには、たくさんの教育図書、研究紀要・論文、教育雑誌、視聴覚資料などがあります。研究や研修にぜひお役立てください。教育ライブラリーでは、閲覧はもちろん貸出もできます。基本的に土曜日も利用できます。開館予定日は当ホームページでご確認ください。

## 新着図書紹介

図 書 名	著 者 名	出版社名
教師養成についての考察	エドゥアルト・シュプランガー	人言洞
弁護士と精神科医が答える学校トラブル解決 Q&A	佐藤 香代 他	子どもの未来社
ルポ 誰が国語力を殺すのか	石井 光太	文藝春秋
不確実な時代を生きる武器としての憲法入門	大城 聡	旬報社
マンガでわかる！ 発達障害とグレーゾーンの人が見ている世界大全	柏 淳	文響社
不登校を見つめ直す32の間 安心した通える学校って？	森 万喜子 千葉 孝司	学事出版
弁護士が解説！いじめ「学校調査」ガイドブック	國本 大貴	学事出版
ひとりをみる みんなをみる 行動の背景を知る 発達特性のある子どもの保育	小西 行郎 小西 薫	赤ちゃん ママ社
オーバードーズする子どもたち なぜ「助けて」が言えないのか？	松本 俊彦	合同出版
生徒の強みに気づき、「できる」を育てる心理学	伊藤 拓	大修館書店
子どもの思いとかかわり方がわかる 先生のための不登校対応サポートブック	原田 直樹	中央法規出版
学校関係者のための非行心理学	須藤 明	金子書房
あなたを疲れから救う休養学	片野 秀樹	東洋経済新報社
授業づくりと授業研究に活かす学習科学入門	河野 麻沙美 河崎 美保	北大路書房
イラスト図解で読み解く社会科 子どもが選び調整しながら学習を進める授業をつくる	澤井 陽介	東洋館出版社
学習指導要領はどう変わろうとしているのか	佐藤 明彦	東洋館出版社

教科書を網羅しない授業をつくる	宗實 直樹	東洋館出版社
教師の学び方	澤井 陽介	東洋館出版社
実践事例で学ぶ 生成 AI と創る未来の教育	小原 豊 他	東洋館出版社
デジタル学習基盤と情報活用能力	佐藤 和紀 他	東洋館出版社
逆引き版 ICT 活用授業ハンドブック	渡辺 光輝 他	東洋館出版社

## 雑誌紹介

雑誌名	号	特集等 (抜粋)
国語教育 (明治図書)	4月号	<p>【巻頭連載】 図解でわかる新学習指導要領のキーワード</p> <p>【特集】 決定版 授業開きシナリオ大図鑑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇国語授業開き 1日目/4月の注力ポイント MAP</li> <li>◇国語授業開きシナリオ図鑑</li> <li>◇4月に役立つ学習アイテム・環境図鑑</li> <li>◇座談会 新年度は、国語授業で学級をつくる！</li> </ul> <p>【連載】 ◇世界一わかりやすい 今月の指導案図解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇樋口綾香先生のおすすめ「教材研究」ストック</li> <li>◇みんなで読みたい国語教育この論文 「実践報告」と「実践研究」の違いとは？</li> <li>◇今月の国語の学びレポート 短歌の鑑賞力を高める手立て</li> </ul>
社会科教育 (明治図書)	4月号	<p>【特集】 4月完全攻略！達人教師の授業開き TODO リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇はじめ3か月の見通しを立てる！授業開き「TODO リスト」</li> <li>◇これだけは最初に押さえておきたい！授業開きファーストステップ</li> <li>◇新学期とっておきの「学習ゲーム」「アクティビティ」セレクション</li> <li>◇4月から取り組んでみたい！ 学習意欲に火をつける学習の手だて はじめの1歩</li> <li>◇1年間かけて取り組みたい！「過去と今」を識る学習テーマ</li> <li>◇授業最前線 達人教師の授業開きプラン 小学校 中学校 高等学校</li> </ul> <p>【連載】 ◇全国の実践家発！現代につなぐ歴史授業デザイン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元を貫く学習課題でつくる中学校社会「個別最適な学び」への挑戦</li> <li>◇社会科「個別最適な学び」への挑戦 地域からひらく社会科の学び</li> <li>◇地理のレンズを使いこなす授業デザイン 「地理のレンズ」とは</li> </ul>
新しい算数研究 (東洋館出版社)	4月号	<p>【特集1】 豊かな概念の形成を目指す数学的活動の実現 (総論)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇中核となる概念を意識した数学的活動の構想</li> <li>◇分数と小数の関連学習による有理数概念の形成 子どもの有能さを生かす単元デザイン</li> <li>◇概念的知識の獲得や深い意味理解を促す授業づくりの実際</li> </ul>

		<p><b>【特集2】</b> これからの算数授業づくりのポイント解説</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇能力ベースの算数授業を描く 授業づくりで大切にしたいこと</li> <li>◇価値ある問いで授業を創る</li> <li>◇算数における個性・多様性をどう生かすか</li> <li>◇学びを深める対話の在り方 豊かな概念形成を目指して</li> <li>◇子どもの有能さを引き出し、それを生かす算数の授業づくり</li> </ul>
<p>数学教育 (明治図書)</p>	<p>4月号</p>	<p><b>【特集】</b> 授業開きからグループ学習まで</p> <p style="text-align: center;">全単元 授業・評価の良問100題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇1年 授業開き／正負の数(演算記号と符号を読んでみよう など6題) 文字と式(条件を守って机を並べよう など6題) 方程式(方程式の解の意味を確認しよう など5題) 他</li> <li>◇2年 授業開き／式の計算(文字を用いて説明しよう など6題) 一次関数(図形の長さや動点の速さを考えよう など5題) 確率(表や樹形図の強みって何? など4題) 他</li> <li>◇3年 授業開き／多項式(面積図をつくって因数分解しよう など6題) 関数 <math>y=ax^2</math> (時速100kmの制動距離はどれくらい? など5題) 相似な図形(約370年前の挑戦状にチャレンジしよう など6題) 他</li> </ul> <p><b>【連載】</b> ◇誰とどう学ぶかを生徒が決める数学授業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇問題発見を重視した問題解決型学習</li> <li>◇思考力、判断力、表現力等の育成を目指す授業の目標</li> <li>◇生徒の様子がわからないときにどう対応する?</li> </ul>
<p>理科の教育 (東洋館出版社)</p>	<p>4月号</p>	<p><b>【特集】</b> 「科学的」であることが理科の学び</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇理科学習における「科学的」とは何か</li> <li>◇「科学的」であることを核に据えた授業実践</li> <li>(小) 子どもが使いこなす Science Point 探究的な学びを科学的に進めていくために 他</li> <li>(中) 「わかった」のその先を目指す理科授業 他</li> <li>(高) 「科学的」な視点を揃えて取り組む授業実践 他</li> </ul> <p><b>【連載】</b> ◇教材研究一直線 ブロッケンの妖怪をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇地球の公転の向きを観測結果から推測する試み</li> <li>◇どうする生成AIと理科授業⑤</li> </ul>
<p>英語教育 (大修館書店)</p>	<p>4月号</p>	<p><b>【特集1】</b> 板書の仕方・ノートの取らせ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇デジタルとアナログのハイブリッド時代の板書・ノート指導</li> <li>◇ICTの「瞬発力」と板書の「持久力」</li> <li>◇生徒の理解を支える板書づくりのチェックリスト</li> <li>◇PC入力・板書で知っておきたい英語表記の基本</li> <li>◇情報を整理するためのワークシート作成</li> <li>◇紙×ICT時代の「板書」と「ノート」再考</li> <li>◇見せる前に考えよう! 視覚情報・文字情報提示のタイミングと目的</li> </ul> <p><b>【特集2】</b> 新学期 まずは学び方を教えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇年度始めに中学生に伝えたい英語の学び方</li> <li>◇高校における年度当初の単元を活用した授業ガイダンスの実践</li> <li>◇学習者が自律的に「学び方」を改善していくための働きかけとは</li> </ul>

道徳教育 (明治図書)	4月号	<p>【特集】1時間の流れが見える！最高の道徳授業開きのシナリオ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇対談 安心して話せる教室をどうつくるか</li> <li>◇道徳授業開きシナリオ作成のプロセス 教材研究ノート付</li> <li>◇学習ルールのつくり方までわかる道徳オリエンテーションのシナリオ</li> <li>◇「道徳授業を学ぶとは」1時間目・語りのシナリオ</li> <li>◇1時間の流れがすべて見える！学年別・スペシャリストの道徳授業開き全発問・全活動</li> </ul>
授業力&学級経営力 (明治図書)	4月号	<p>【特集】「最初の1か月」を完全解説！学級開き&amp;授業開き2026</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学級づくり1か月のタイムテーブル</li> <li>◇子どもの多様性を前提に、4月の教室で考えていること</li> <li>◇多様な子どもと信頼関係をつくるまで</li> <li>◇学級システムづくり</li> <li>◇まずはここから 友達関係づくりのSST</li> <li>◇この春、「むずかしい学級」の担任になったら</li> <li>◇1か月で習慣化する！生活&amp;学習ルール</li> <li>◇子どもに届く 初日の語り・1か月後の語り</li> </ul> <p>【リレー連載】学習指導要領改訂 これからの教育はどう変わるのか</p>
生徒指導 (学事出版)	4月号	<p>【特集】できていますか？「児童生徒理解」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇生徒指導における「児童生徒理解」はなぜ大切か</li> <li>◇児童生徒理解とはどういうことか、それはいかに可能か</li> <li>◇子どもの声を聴く 修復的対話</li> <li>◇児童生徒理解のための多職種連携のポイント</li> <li>◇1人1台端末を活用した「心の健康観察」による生徒理解の促進</li> </ul> <p>【連載】◇不登校 誰一人取り残さない学びの保障</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇生徒指導事案リーガルナレッジ 保護者対応</li> <li>◇何気ないやり取りから生み出されるもの 学級通信の効力</li> <li>◇全国フリースクール通信 子どもの最善を支える連携のフリースクール</li> </ul>
教職研修 (教育開発研究所)	4月号	<p>【特集1】「みんな」が主語の学校をつくる！</p> <p style="text-align: center;">子どもも大人も一人ひとりが大切にされる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇校長が気負いすぎず、固くなりすぎず みんなが安心できる学校に</li> <li>◇「行政に変えてもらう」ではなく「自分たちで変える」</li> <li>◇「研修リデザイン」で教師一人ひとりが主語の学校へ</li> <li>◇ともにおもしろがる仲間となるジェネレーターとしての教師と</li> </ul> <p>【特集2】メンタル危機を生まない基盤を4月に組む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇5月病の原因は4月にあり 超多忙な教職員のリスク分析</li> <li>◇働き方改革時代の同僚性確保 限られた時間で支え合う職場をつくる</li> <li>◇リスクの高い職員への個別アプローチ</li> <li>◇メンタル危機を生まない令和の学校文化 3Kから新3Kへ</li> </ul>
初等教育資料 (東洋館出版社)	4月号	<p>【特集】改訂に向けた検討事項と、今、大切にしたい取組 [国語、社会]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇改訂に向けた議論・方向性についての周知</li> <li>◇現行学習指導要領の更なる趣旨の徹底と実現</li> </ul>
中等教育資料 (学事出版)	4月号	<p>【特集】学習指導要領改訂に向けて</p> <p style="text-align: center;">各教科等別ワーキンググループにおける審議状況①</p>

		<p>◇次期学習指導要領に向けた教育課程企画特別部会「論点整理」</p> <p>◇国語 WG における審議状況①</p> <p>◇社会・地理歴史・公民 WG における審議状況①</p> <p>【連載】◇各教科等の改善／充実の視点</p> <p>◇「地域と共に探究学習」南陽高校市役所部と総合的な探究の時間の取組</p>
実践みんなの特別 支援教育 (Gakken)	4月号	<p>【特集】生きる力に直結！特別支援学校の生活科・理科・社会科</p> <p>◇知的障害特別支援学校における教科別の指導 生活科・理科・社会科のカリキュラムモデルの創造</p> <p>◇小学部 生活科の授業づくり「かぜをつかってあそぼう！」</p> <p>◇中学部 社会科の授業づくり「身の回りの公共施設」</p> <p>◇高等部 理科の授業づくり「植物のつくり」</p> <p>【連載】◇ダウン症候群の子どものための発話明瞭を目指す演技レッスン</p> <p>◇学校で目撃！ その支援ってホントに大丈夫！？</p> <p>◇健康診断の事前指導のための Power Point 教材</p> <p>◇今と未来をつなぐ 小学部段階からのキャリア教育</p> <p>◇子どもの「見取り」に焦点を当てたチームで取り組む授業づくり</p>
特別支援教育研究 (東洋館出版社)	4月号	<p>【特集】「できた！」の先も見据えた日常生活の指導 さりげない指導・支援がウェルビーイングを叶える</p> <p>◇活動の定着にとどまらない日常生活の指導</p> <p>◇知的障害特別支援学校小学部における登下校の荷物整理や着替え</p> <p>◇知的障害特別支援学校小学部における排せつの指導の実践</p> <p>◇当事者意識・主体性を育む係活動の取組</p> <p>【連載】◇良い学級開きがしたい！特に初めの一週間にすべきことは？</p> <p>◇教科の見方・考え方を働かせた学びを実現する ICT の活用 高等部情報科の授業実践</p> <p>◇一人で抱え込まない個別の指導計画づくり 対応の迷いを「明日からの一手」に変える仕組み</p> <p>◇地域に根差した、特色のある作業学習を展開 着物生地を再利用して「シルクコサージュ」を</p>
学校図書館 (全国学校図書館 推進協議会)	3月号	<p>【特集1】新年度に向けて準備しよう</p> <p>◇評価から計画へ みんなでつくる学校図書館活動</p> <p>◇教室と学校図書館をつなぐ春の一步</p> <p>◇図書館ファンをつくるオリエンテーション</p> <p>【特集2】離島の学校図書館</p> <p>◇離島における学校図書館の現状</p> <p>◇「この図書館で読書をするために八丈島に住みたい」 都会には無くて島だけにある魅力的な図書館の役割</p> <p>◇離島発！海士町・島まるごと図書館構想の取組み</p>

<p>高校教育 (学事出版)</p> <p>4月号</p> <p>増刊</p>	<p><b>【特集】</b> 新年度からの学校経営戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇変わる社会、変わる学校経営戦略</li> <li>◇カリキュラム・マネジメントで学校経営を強化する</li> <li>◇AI・ICTを学校経営に生かす</li> <li>◇学校経営の視点から考える次代の管理職育成と「ワクワク感」の連鎖</li> <li>◇変化に強い学校は「判断基準」と「運用」でつくられる</li> </ul> <p><b>【連載】</b>◇校長発！高校教育改善への提言 公立高校の定数改善の実現を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇高校・働き方改革のリアル 教師の働き方はどれほど変わったのか？</li> <li>◇シン・高校教育論 探究発表会、何のため？</li> <li>◇探究する教育社会学 目には見えにくい社会経済的格差を可視化する</li> <li>◇「探究公害」という言葉から考える高大連携のパラダイムシフト</li> <li>◇教育政策動向ウォッチ 「新単位制度」をどう活用する…？</li> </ul> <hr/> <p>教師の話し方・例話講座2026版</p> <p><b>【特集】</b> 先生のためのパフォーマンス術入門 漫才に学ぶ「仁」に合ったパフォーマンスのために</p> <p><b>【行事のポイントと例話】</b></p> <p>入学式 始業式 対面式 着任式 生徒総会 PTA 総会 終業式 進路説明会 体育祭 文化祭 遠足・修学旅行 学校評議員会 研究協議会 同窓会総会 周年行事 創立記念行事 避難訓練 他</p> <p><b>【いつでも使える例話】</b></p> <p>生徒に語る例話 教職員に語る例話 保護者に語る例話</p>
<p>学校事務 (学事出版)</p> <p>4月号</p>	<p><b>【特集】</b> 学校事務職員の新年度の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇年度初めに「役割明確化」をする意義とは 役割を言葉にすることで生まれる、安心と協働</li> <li>◇子どもたちの幸せを支える学校づくり 事務職員による「リソースマネージャー宣言」のねらいと効用</li> <li>◇年度初めの言葉～本校事務部の目指すもの 健康・成長・助け合い～</li> <li>◇タテとヨコのつながり～いつだれかを、あたためうるかも～</li> </ul>
<p>指導と評価 (日本教育評価研究会)</p> <p>季刊 春号</p>	<p><b>【特集1】</b> 学習評価の道しるべ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇次期教育課程における学習評価の論点</li> <li>◇インクルーシブ教育時代における学習集団づくりをふまえた学習評価</li> <li>◇「学習としての評価」をどう構想するか</li> <li>◇デジタル学習基盤で拓かれる学習者主体の学びを支える気づき</li> <li>◇高校の現場から見た大学入試</li> <li>◇共通テストから見える学習評価の研究動向</li> <li>◇どうなる？ どうする？ 「学びに向かう力、人間性等」の指導と評価</li> </ul> <p><b>【特集2】</b> 教育実践に生かすカウンセリングスキル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇心の基盤（土台）モデルから見る子どもたち</li> <li>◇教師のためのアドラー心理学</li> <li>◇日常の指導に生かす応用行動分析</li> <li>◇教育実践に生かすブリーフセラピー</li> <li>◇構成的グループエンカウンター</li> </ul>

	<p>◇教育実践に生かすキャリア・カウンセリング</p> <p>◇不確実な状況にとどまる力</p>
<p>教育ジャーナル (Gakken)                      32号</p>	<p>【特集】「論点整理」次期学習指導要領が、しだいに見えてきた 備えておくこと、今から実施できそうなこと</p> <p>【連載】◇新連載 熱海先生に相談です！ 第1回</p> <p>◇探究「シブヤ未来科」「授業時数」を調整して、ダイナミックに「探究」に取り組む</p> <p>◇授業参観2026 「論理的に考え、わかりやすく伝える力」をつける 20年の地道な取組が実を結んだ！ 東京都立桜修館中等教育学校 独自教科「国語で論理を学ぶ」</p> <p>◇現役コピーライターが教える「問い」を「TOY」にする技術</p>